

陸前高田発

新校舎へ引っ越し作業

震災の津波で校舎が全壊した陸前高田市の県立高田高校の新校舎が完成し、再スタートに向け引っ越し作業が行われました。新校舎にはロッカーなどの備品が次々と運び込まれ、ランドピアノをクレーンで、4階まで運び上げる作業などが行われていました。新校舎では4月8日に始業式、翌9日には新入生を迎えて入学式が開かれます。

(3/26 ニュースエコー)



宮古発

災害公営住宅への入居



宮古市内に整備が進められている県の災害公営住宅7団地のうち、2番目の完成となる「宮町災害公営住宅」への入居が始まりました。宮町公営住宅は鉄骨コンクリート3階建てで20世帯が入居します。間取りは入居者の家族構成に合わせ3タイプあります。入居者に各部屋の設備などの説明が行われた後、部屋の鍵が引き渡されました。県は、宮古市内の残り5つの県営団地でも、今年秋までに入居が始まるよう整備を進める予定です。(3/27 ニュースエコー)



盛岡発

応援職員に感謝状



全国から岩手に派遣され、今年度で任期を終える県の県土整備部の応援職員に感謝状が贈られました。県土整備部は震災後の

まちづくりを担う中心的部署で、応援職員のおよそ半数がこの部署に在籍しています。このうち、東京や鹿児島から派遣された職員11人が今月末で任期満了となります。贈呈式では県土整備部の佐藤悟部長から、一人ひとりに感謝状が手渡されました。来年度、県土整備部は今年度とほぼ同じ57人の応援職員を迎える予定です。(3/27 ニュースエコー)

盛岡発

被災地の高校生に奨学金

東日本大震災で被災した高校生らの大学進学を支援する奨学金の贈呈式が盛岡で行われました。贈呈したのは、被災し様々な事情から就学が困難な県内の高校生をサポートしようと去年設立されたNPO法人「イワテスカラシップ」です。贈呈式は同法人の事務局で行われ、小西隆昭理事長から、大学に進学する県内の5人の高校生に、返済の必要がない奨学金30万円が一人ひとりに授与されました。

(3/27 ニュースエコー)



大槌発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週はおおつちさいがいFMの道又はるかさんが、町内の水産加工業社4社が共同でつくる「ど真ん中おおつち」の新社屋完成について伝えてくれました。新社屋には4社の事務所と加工品販売のコーナーもあり、大槌で獲れたイカやサケ、ワカメ、ホヤなどの海の幸の加工品が販売されるという事です。この他、大槌出身の高校生歌手・白澤みさきさんの新曲の話や、明治学院大学の協力によりこの夏に完成予定の「吉里吉里カルタ」についても伝えてくれました。(4/1)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIBC公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122